

年 組 名前：

## 子ども用品 必要な人にリレー

甲府市社会福祉協議会は2021年度、子育て家庭支援事業「ようふくりレー」を始める。赤ちゃんや未就学児向けの洋服や小物を収集し、支援を必要とする市内の生活困窮世帯などに届ける。

寄付を募る子ども用品は、洋服や靴、帽子、布団、ベビーソファなど。大きさは服がベビーサイズ～120センチ程度、靴が18センチ程度まで。いずれも洗濯済みで、シミや汚れ、劣化していないものに限る。新品に限り下着とおむつも募る。4月23日まで、子ども用品の寄付を受け付けている。在住地や個人、法

人は問わない。収集した子ども服などの譲渡先は、寄付された数などを踏まえて検討する。

協議会は20年度、子育てしやすい街づくりを推進するため、若手職員を中心としたプロジェクトチームを設立。ようふくりレーはチームが考案した事業で、協議会ボランティア振興課の担当者は「再利用できる資源を次代に引き継ぎ、リレーしていきたい」と話している。

問い合わせは同課、電話055(223)1061。

市社協、来月23日まで寄付募る

(2021年3月30日付 山梨日日新聞 24面)

### 問1

「ようふくりレー」とは、どのような事業か、書いてください。

.....

.....

### 問2

事業を考案し、窓口となっている組織はどこですか。

.....

### 問3

「ようふくりレー」事業によって期待されると思うものに○を付けてください。

- 「 」 資源の有効利用になる
- 「 」 お年寄りや主婦が元気になる
- 「 」 譲る人ともらう人との心をつなぐ
- 「 」 物を大切に使う意識がうまれる
- 「 」 赤ちゃんの成長が早まる